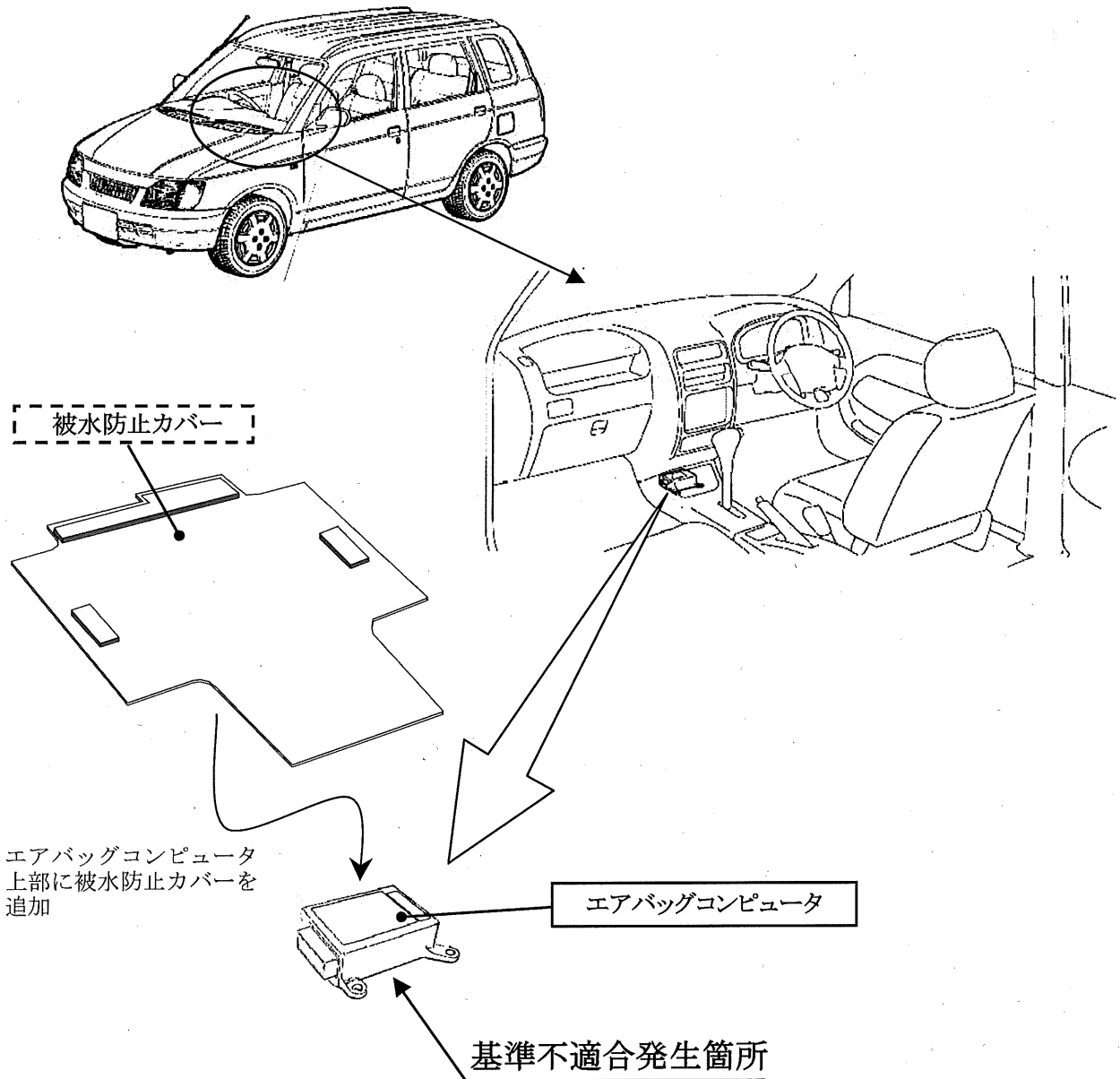


# 改善箇所説明図



エアバッグコンピュータにおいて、上方に配置したヒーター内を循環する冷却水（不凍液）のメンテナンスが不適切な場合、内部のヒーターコアが腐食し、漏れた冷却水が当該コンピュータに滴下することがある。そのため、そのまま使用を続けるとコンピュータ内部に冷却水が入り、エアバッグ回路の短絡により警告灯が点灯し、最悪の場合、走行中にエアバッグが誤って展開するおそれがある。

## 改善の内容

対象となる使用者に冷却水（不凍液）のメンテナンスの必要性を周知し、全車両、エアバッグコンピュータ上部に被水防止カバーを追加するとともに、当該コンピュータを点検し、冷却水が浸入している場合は新品と交換する。

   は追加部品を示す。  
   は交換部品を示す。

識別：エンジンルーム内 右フロントストラット取付ナット付近に黄色ペイントを塗布する。